

すぐに効果が出る「省エネ大作戦 1 ena-eco. system 1」

恵那エネルギー環境研究所

◇すぐに効果が出る「省エネ大作戦 1」 すぐできます。やってみましょう！

- ①トイレの便座, 温水, 保温を冬場でも夏場でも全て切る(恵那市は寒いですが OK) 全くスイッチを入れない。
- ②食器洗い洗浄機を一切使わない。(付け置きまとめ洗いで OK)
- ③洗濯乾燥機を一切使わない。(冬場は, 部屋の中で干せば, 全て乾きます) (外は湿度 90%前後でも, 室内は 40~50~60%前後です) (換気をすれば, しけりをふせげます): 太陽エネルギーの有効利用
- ④加湿器はなし。全く必要ありません。(洗濯乾し連動で OK です)
- ⑤エアコンなど冷暖房機の数減らす。当研究所では 2 台のファンヒーター でした。台車にファンヒーターを載せて, 必要な場所に運んで使用)
- ⑥寝室の冷暖房関係は一切なし。(恵那の寒い冬でも無しで OK です)
- ⑦浴槽の湯量を減らす。(通常の家は 1 回 200L 使っていますが, 冬場で 160L, 夏場:120L で OK。水, 給湯エネルギーの減少が可能。(1 週間に 2 回程度の得)
- ⑧電気ポットは使わない。炊飯保温タイプや機能は最初から使わない。
- ⑨冬場の食品は, 外に格納(非電化の考えです) 11 月から 3 月までは, 食品が 保存できます。(恵那市の場合) 冷蔵庫には, 必要なものだけを購入し, 入れ ないようにする。(冷蔵部は物を少なく。冷凍部はできるだけ保存しておく)
- ⑩夏場もエアコンを使わない。または, 温度設定をあげるのではなく, 使用時間 そのものを減らすことです。(当研究所では, この 7 年間, 1 度もエアコンの 使用なし。平成 22 年の暑い夏でもエアコン無しで。扇風機のみで OK です。)

【効果的な省エネのポイント】

①電気製品の使用をできるだけやめること

電気エネルギーの省エネを推進するためには, 電気製品の使用を控えること, 使用をやめること です。昭和の時代を思い出しましょう。こんなに電気製品を使っていたでしょうか, エコポイント の実施で, 多くの電気製品が市場に溢れ, 電力の消費を促進しました。使えなくなった製品を, 省エネ製品に換えることは, 省エネの効果があります。しかし, 製品の数を増やしたり, 省エネ製 品でも大型化したり, 数を増やせば省エネになりません。このあたりを十分理解し, 実際の省エネ 実践につなげることが大切です。当研究所では, 使用電力量をリアルタイムで測定しています。

②物や製品をできるだけ長く使うこと

総合的に省エネにつながります。新しく物を作るには, 多くの資源とエネルギーが必要です。ま た, 廃棄物の処理や 3R-5R の考えで再利用をしようとする, さらに多くのエネルギーが必要で す。エネルギーの無い日本, 現在電力問題をかかえる日本, 再生する日本において, 今こそ, 「物を大切に作る心で, 長く活用していきましょう」「もったいない精神」で実践しましょう!